



モグラ原っぱのなかまたち

古田足日 作
田畠精一 絵

あかね書房 1968年 1300円

2年生のおゆき、かずお、あきら、ひろ子の4人組は、草がいっぱい生えていて、虫のいる原っぱを見つけました。スギでっぽうをしたり、ドーナツ池でいかだに乗ったりできるすてきな原っぱです。ところがある日、ダンプカーがやってきて…。



やかまし村の子どもたち

リンドグレーン 作
イロン・ヴィークランド さし絵
大塚勇三 訳
岩波書店 1965年 1900円



スウェーデンの田舎にあるやかまし村には、家が3軒しかなく、子どもも6人しかいません。野いちごづみをしたり、干し草置き場で眠ったり…。大自然に抱かれた農村での楽しい暮らしを、7歳のリーサがいきいきと語ります。シリーズには「やかまし村の春・夏・秋・冬」「やかまし村はいつもにぎやか」があります。



やまんば山のモッコたち

富安陽子 作
降矢奈々 画



福音館書店 2000年(初版1986年) 1500円

ある冬の日、啓太はやまんばの娘まゆと友だちになりました。強くて楽しい背高のっぽのお母さんやまんばが作る揚げコロ餅や、やまんば汁などおいしい料理を食べたり、ガタ口沼で河童と相撲をとったり、2人はゆかいに一年を過ごします。雪女や天狗などやまんば山に住むモッコたちとの8つのお話が入っています。